

2023年度

「お客様本位の業務運営」に関する取組み状況報告

※ 本取組状況報告における【原則】については、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」に対応して表示しています。

静岡県労働金庫

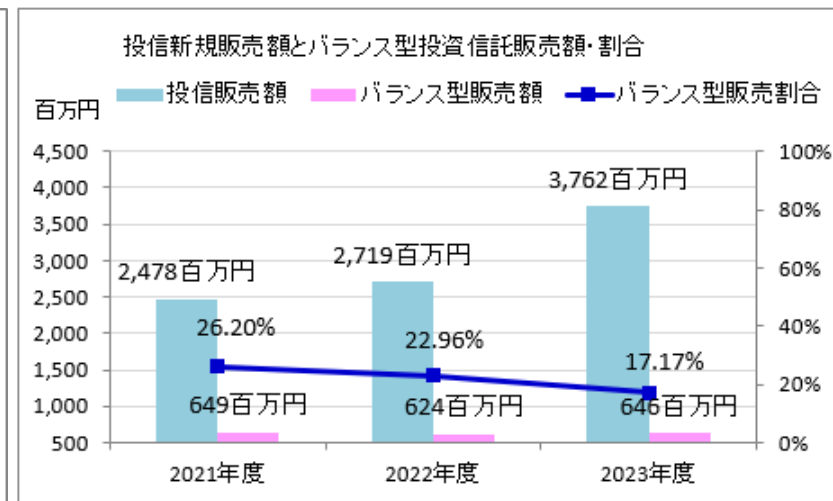
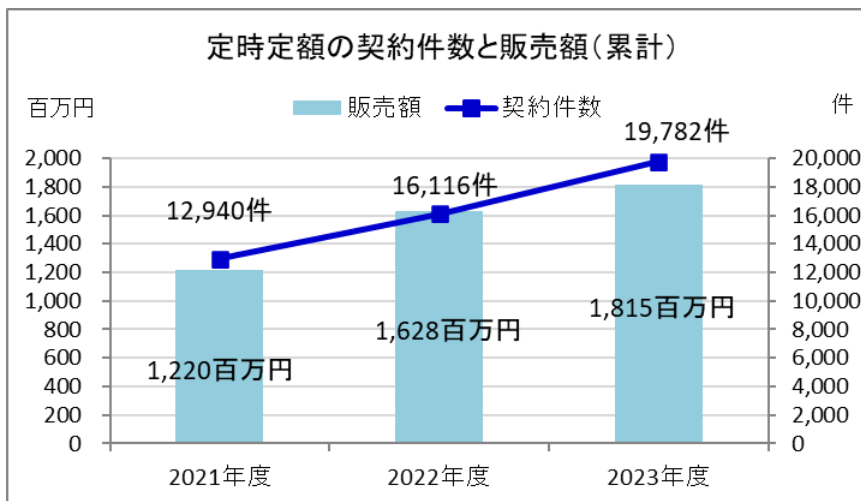
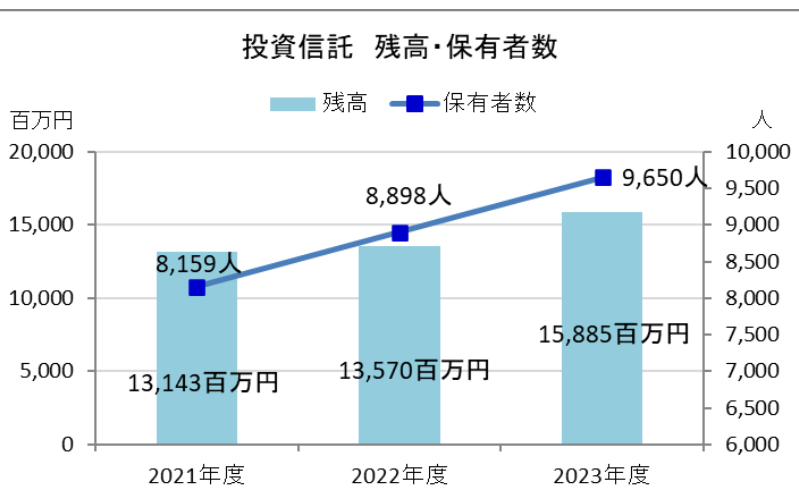


Home Page: <https://shizuoka.rokin.or.jp/>

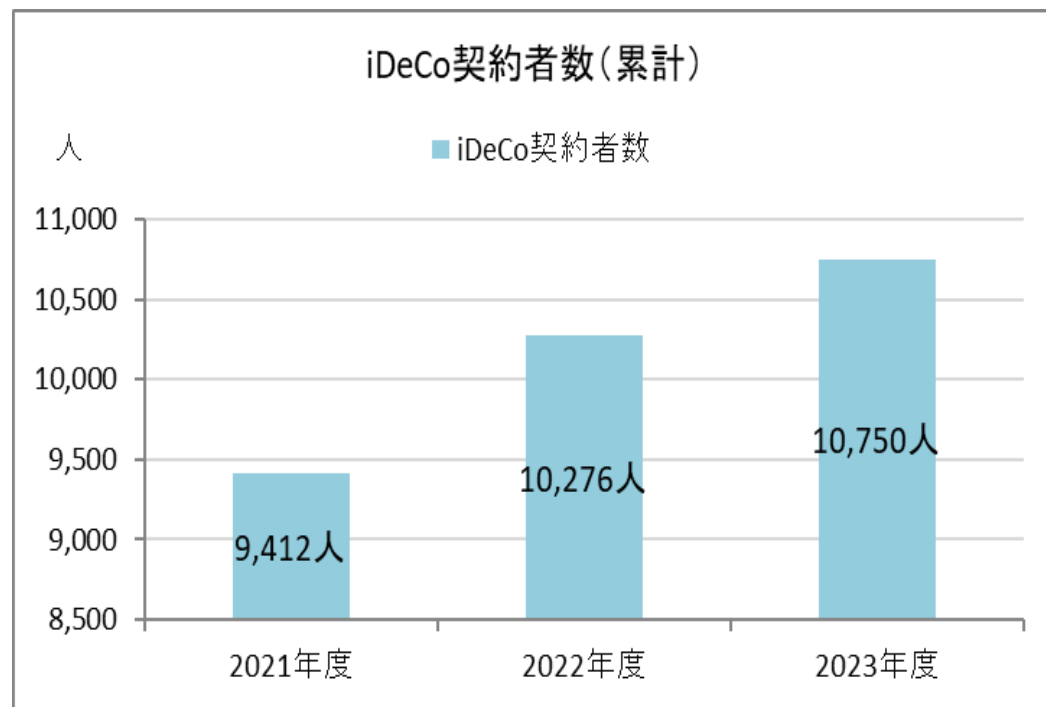
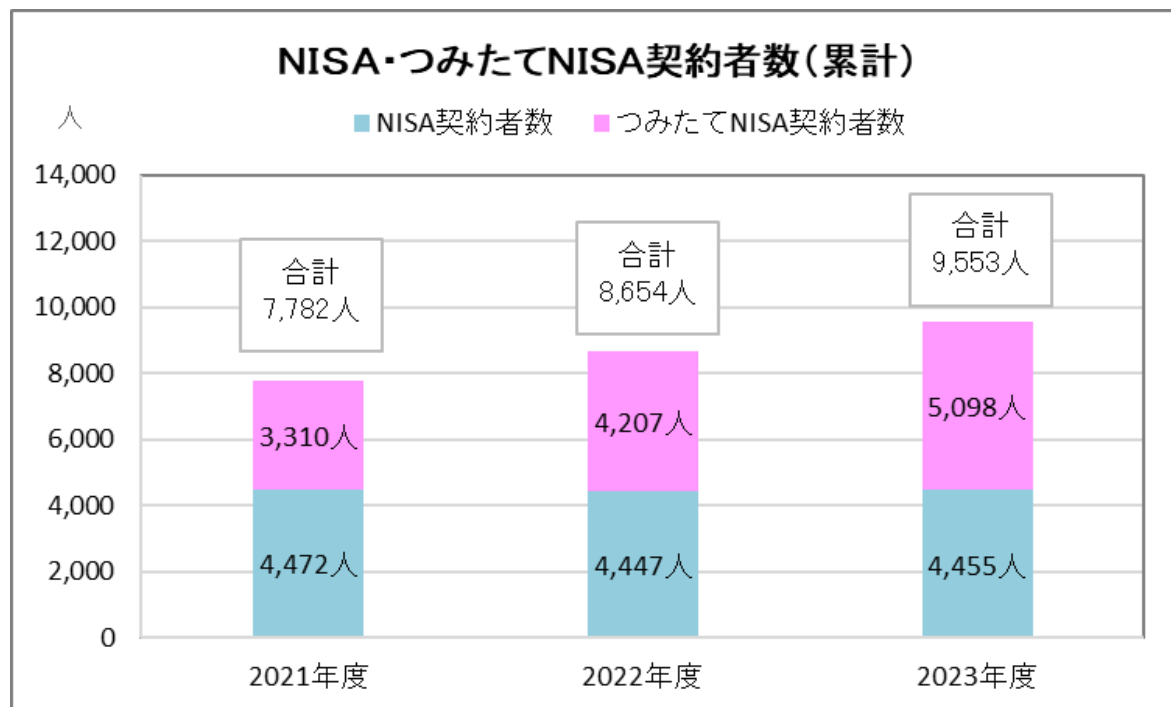
- ・ 〈静岡ろうきん〉(以下、当金庫)はお客様本位の業務運営の強化に向けて、金融庁が2017年3月に公表し、2021年1月に改正した「顧客本位の業務運営に関する原則」を全て採択し、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」(以下、本方針)を策定します。
- ・ 本方針および本方針に係る取組状況は、ディスクロージャー誌、ホームページに掲載し公表します。
- ・ 本方針に掲げる取組状況は定期的に検証し、必要に応じて本方針を改正します。

顧客本位の業務運営に関する原則 (金融庁)	お客様本位の業務運営に関する取組方針 (静岡ろうきん)	対応 ページ
原則1 【顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公表等】	1. 「〈静岡ろうきん〉お客様本位の業務運営に関する取組方針」の策定・公表	P 2
原則2 【顧客の最善の利益の追求】	2. お客様の生活を生涯にわたってサポートすることを第一に考えた取組み	P 3～8
原則3 【利益相反の適切な管理】	3. 利益相反を適切に管理する取組み	P 9
原則4 【手数料等の明確化】	4. 手数料等に係る情報提供の取組み	P10
原則5 【重要な情報の分かりやすい提供】	5. お客様の立場に立ったわかりやすい情報提供の取組み	P11～14
原則6 【顧客にふさわしいサービスの提供】	6. お客様にふさわしいサービス提供の取組み	P15～16
原則7 【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】	7. 「ろうきんの理念」の職員への定着と実践に向けた取組み	P17

- お客様のライフプランやニーズ、知識、投資経験、資産状況、投資目的等を十分に把握し、お客様一人ひとりに適した資産形成・資産運用のご提案を行うとともに、お客様が最善の利益を得られるよう努めています。
- 当金庫は、金融商品の販売対象とする会員組織に在籍する勤労者やその家族、地域の勤労者・居住者などの個人・団体等のお客様に対し、各営業店に「マネーアドバイザー」を配置し、お客様からの相談ニーズにお応えする体制を整える等により、投資信託の利用者は着実に増加しています。
- 若年層や初めて投資信託の購入を検討されるお客様に対しては、ライフプランとニーズを踏まえた、積立投資(定時定額)での中長期的な資産形成を提案しています。お客様にとっては、投資信託の購入時期を分散させる「ドル・コスト平均法」により、平均購入単価を安定させる効果が期待できます。



- 当金庫では、税制面のメリットを活かせる長期積立の手段として、「個人型確定拠出年金 (iDeCo)」、「NISA」の提案を行っています。
- 2024年1月からの「新しいNISA制度」への改正に向け、「年間投資額の引き上げ」「つみたて投資枠と成長投資枠の併用」「非課税保有期間の無期限化」など、これまでの制度との違いを丁寧に説明し、NISAの有効活用について提案を行った結果、利用者数は増加しています。



※2023年度は12月末時点の実績

2024年3月末時点の新しいNISAの契約者数は9,782人

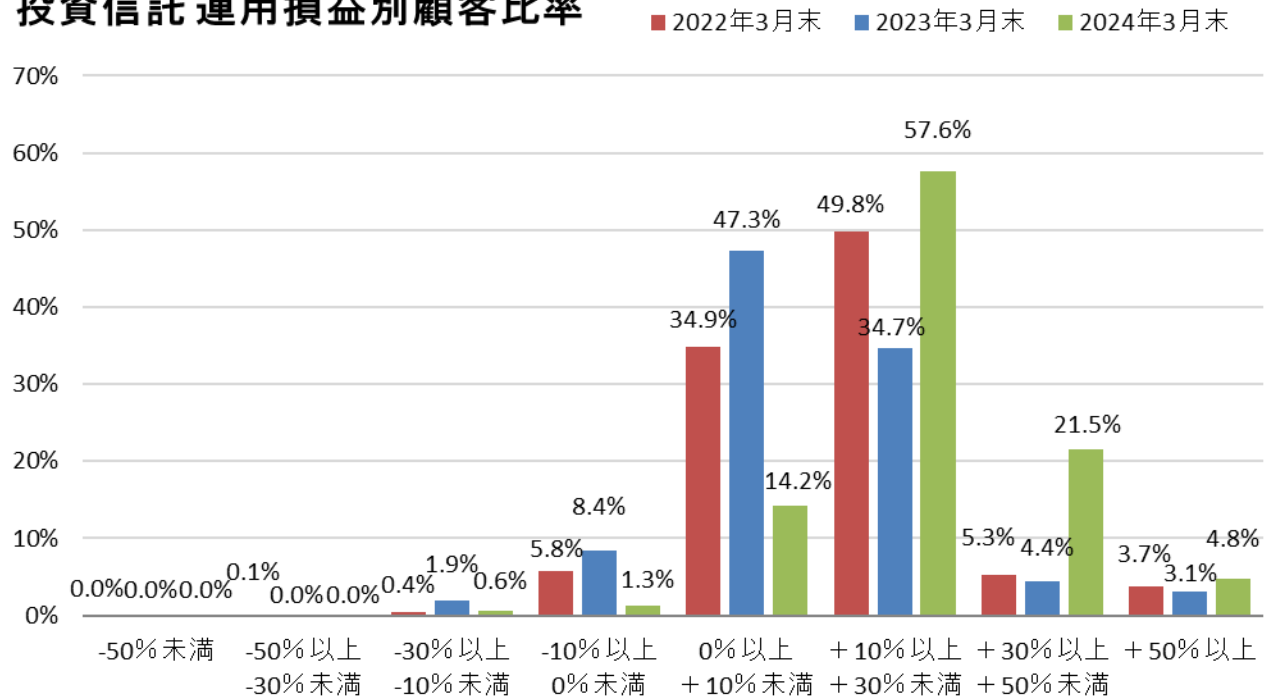
【共通KPI】 投資信託 運用損益別顧客比率

- 投資信託を保有するお客様について、基準日時点でお持ちの投資信託に係る購入時以降の運用損益を算出し、運用損益区分別に表示しています。
- 投資信託の運用損益は2024年3月末現在、全体の98.1%の方がプラスとなっています。

2024年3月末時点

運用損益の区分	人数	比率
-50%未満	1	0.0%
-50%以上-30%未満	2	0.0%
-30%以上-10%未満	61	0.6%
-10%以上0%未満	121	1.3%
0%以上+10%未満	1,374	14.2%
+10%以上+30%未満	5,556	57.6%
+30%以上～+50%未満	2,073	21.5%
+50%以上	462	4.8%

投資信託 運用損益別顧客比率



【共通KPI】 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（2024年3月末）

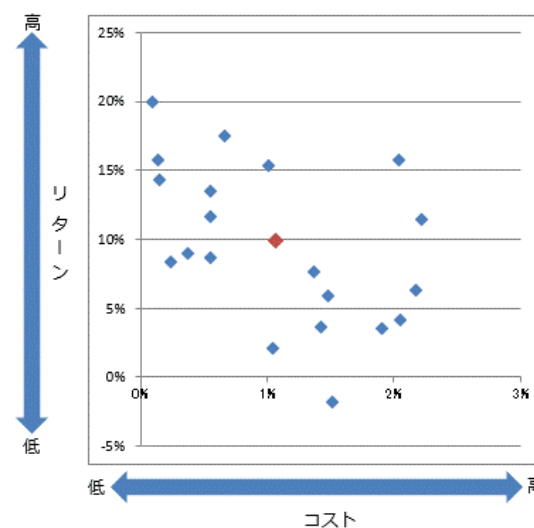
- 設定後5年以上経過している投資信託※の残高上位20銘柄を対象とします。
※DC専用投信、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除きます。
- 2024年3月末現在では、上位20銘柄中、19銘柄でリターンがコストを上回っています。

投資信託預り残高上位20銘柄の一覧

2024年03月末時点

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49	9.28	5.94
2	たわらノーロード 先進国株式	0.10	17.20	19.90
3	たわらノーロード 日経225	0.14	17.03	15.75
4	世界の財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.38	10.06	7.59
5	eMAXIS NYダウインデックス	0.66	17.26	17.48
6	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	1.91	5.33	3.55
7	インデックスファンド225	1.01	17.02	15.33
8	つみたて8資産均等バランス	0.24	10.38	8.35
9	eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	0.55	9.68	8.62
10	eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	0.55	14.24	13.53
11	ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.22	18.94	11.41
12	iFree 新興国株式インデックス	0.37	18.34	9.01
13	ニッセイ健康応援ファンド	2.05	14.22	4.16
14	DIAMワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）	2.18	20.49	6.30
15	ダイワ好配当日本株投信	2.04	14.87	15.74
16	トレンド・アロケーション・オープン	1.51	7.82	-1.80
17	インデックスファンド Jリート	1.05	15.27	2.06
18	eMAXIS 最適化バランス（マイフワード）	0.55	12.81	11.66
19	DIAM高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	1.43	8.31	3.64
20	iFree TOPIXインデックス	0.15	14.23	14.27

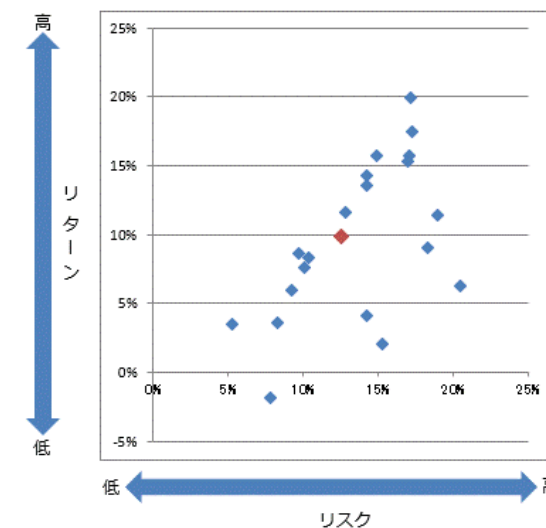
投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.07	9.91

コスト	全体	販売手数料率の1/5 + 信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン		過去5年間のトータルリターン（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）	

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	リスク	リターン
	12.57	9.91

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

リスク・リターン出所：株式会社NTTデータ・エービック
Copyright (C) 2024, NTT DATA ABIC Co., Ltd. All rights reserved.



2. お客様の生活を生涯にわたってサポートすることを第一に考えた取組み

【原則2】

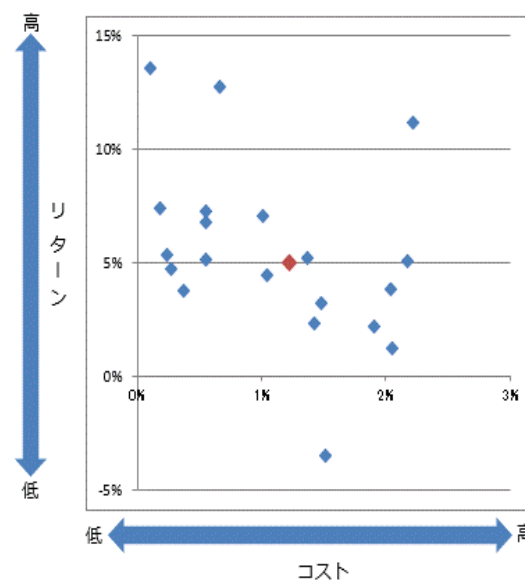
【共通KPI】 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（2023年3月末）

投資信託預り残高上位20銘柄の一覧

2023年03月末時点

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49	9.16	3.25
2	世界の財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.38	10.14	5.23
3	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	1.91	4.78	2.16
4	たわらノーロード 日経225	0.19	17.07	7.40
5	たわらノーロード 先進国株式	0.11	17.99	13.54
6	eMAXIS NYダウインデックス	0.66	18.21	12.71
7	インデックスファンド225	1.01	17.06	7.03
8	ニッセイ健康応援ファンド	2.05	16.46	1.21
9	トレンド・アロケーション・オープン	1.51	7.76	-3.52
10	つみたて8資産均等バランス	0.24	10.59	5.32
11	ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.22	18.52	11.13
12	DIAMワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）	2.18	20.04	5.10
13	eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	0.55	9.85	5.16
14	インデックスファンド リート	1.05	15.01	4.42
15	DIAM高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	1.43	7.81	2.31
16	ダイワ好配当日本株投信	2.04	15.36	3.82
17	eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	0.55	15.13	7.28
18	iFree 新興国株式インデックス	0.37	19.41	3.74
19	たわらノーロード 国内リート	0.28	15.14	4.73
20	eMAXIS 最適化バランス（マイフワード）	0.55	13.18	6.79

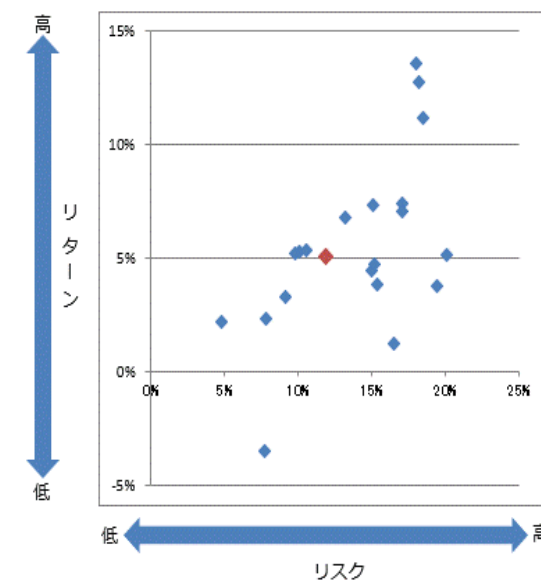
投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.23	5.02

コスト	全体	販売手数料率の1/5 + 信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）	

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	リスク	リターン
	11.93	5.02

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

リスク・リターン出所：株式会社NTTデータ・エービック
Copyright (C) 2023, NTT DATA ABIC Co., Ltd. All rights reserved.

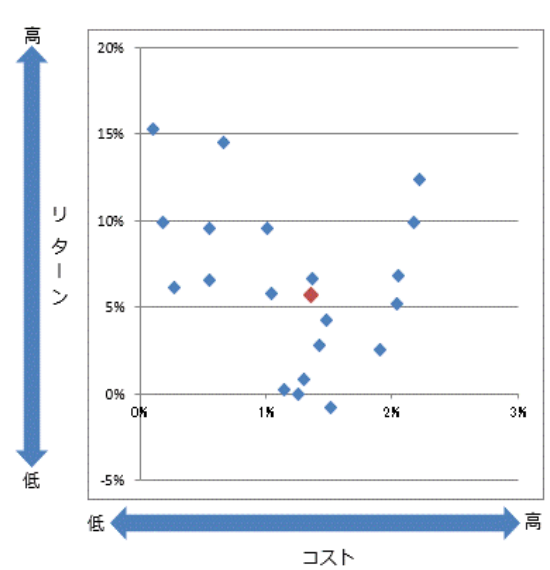
【共通KPI】 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン (2022年3月末)

投資信託預り残高上位20銘柄の一覧

2022年03月末時点

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 毎月分配型	1.49	8.69	4.26
2	世界の財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 毎月分配型	1.38	9.44	6.67
3	ファイン・ブレンド (毎月分配型)	1.91	4.37	2.54
4	たわらノーロード 日経225	0.19	16.45	9.86
5	たわらノーロード 先進国株式	0.11	17.04	15.31
6	インデックスファンド225	1.01	16.44	9.51
7	トレンド・アロケーション・オープン	1.51	7.83	-0.80
8	ニッセイ健康応援ファンド	2.05	16.58	6.79
9	DIAMワールド・リート・インカム・オープン (毎月決算コース)	2.18	18.26	9.87
10	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)	2.22	16.80	12.36
11	インデックスファンド Jリート	1.05	14.88	5.82
12	eMAXIS NYダウインデックス	0.66	17.02	14.53
13	DIAM高格付インカム・オープン (毎月決算コース)	1.43	7.69	2.80
14	ダイワ好配当日本株投信	2.04	15.51	5.19
15	eMAXIS 最適化バランス (マイミッドフィルター)	0.55	9.32	6.58
16	高格付債券ファンド (為替ヘッジ70) 毎月分配型	1.26	2.99	-0.06
17	eMAXIS 最適化バランス (マイストライカー)	0.55	14.61	9.51
18	東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	1.14	3.60	0.21
19	世界のサイフ	1.30	8.64	0.86
20	たわらノーロード 国内リート	0.28	15.01	6.12

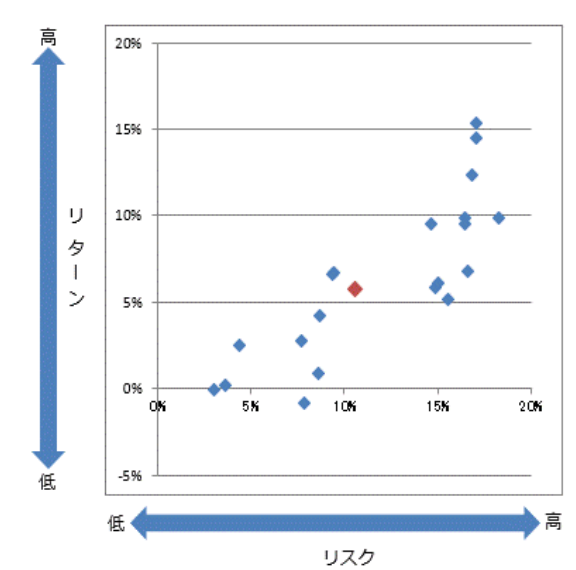
投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.36	5.74

コスト	全体	販売手数料率の1/5 + 信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)	

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	リスク	リターン
	10.53	5.74

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)

リスク・リターン出所：株式会社NTTデータ・エーピック
Copyright (C) 2022, NTT DATA ABIC Co., Ltd. All rights reserved.

- 当金庫の商品・サービスの最良な提案を目的として、当金庫が定めた「利益相反管理方針※」のもと、内部規程を整備し、適切に管理・運用しています。お客様の金融に関する正当な利益を確保するため、金庫内に利益相反管理に関する責任者、担当者および統括部署、担当部署を設置し、当金庫全体の情報収集、対象取引の特定など、適正な利益相反管理に向けた体制を整備しています。
- また、これらの管理を適切に行うため、職員に対する研修・教育を実施し、金庫内において適正な利益相反管理について周知・徹底しています。
- 当金庫が取扱う投資信託の商品は、労金業態の中央機関である労働金庫連合会において、販売する商品の基本的な利益(リターン)、損失その他のリスク、取引条件、選定理由、手数料水準等が適切であることを確認し、利益相反の管理も含め第三者評価機関により審議・選定されたものの中から、当金庫が適切性を審査したうえで選定しています。
- 労金業態のグループ会社として、投資信託運用会社や保険会社は存在しないことから、グループ会社の商品を優先的に推奨・販売することはありません。

※利益相反管理方針 (https://shizuoka.rokin.or.jp/about_rokin/housin/souhan/)





5. お客様の立場に立ったわかりやすい情報提供の取組み

【原則5】

- お客様の金融商品の取引経験や金融知識を把握のうえ、販売・推奨等を行う金融商品・サービスについて、重要な情報が理解できるよう記載した「重要情報シート」等の資料を用いて、その複雑さやリスクに見合った、丁寧な情報提供を行っています。

Rろうきん

重要情報シート（個別商品編） 作成日：2024年04月06日

世界三資産バランスファンド（毎月分配型）（愛称：セッション）

1 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）（愛称：セッション）
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社
販売委託元	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	世界各国の債券、世界各国の株式、世界各国の不動産投資信託証券（REIT）を主要投資対象とし、安定した利子配当収益の確保に加え、中長期的な値上がり利益の獲得を目指し、信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、安定した利子配当収益の確保に加え、中長期的な資産の成長を目指し、毎月の分配金を受取りたい方で、同様の商品に対する知識や投資経験があり、もしくは説明を受け商品性をご理解いただける投資家を主に念頭において組成しています。この商品は元本割れリスクを許容でき、安全性と収益のバランスに配慮しつつ積極的な運用を考える方に適しております。また、積極的な運用を考える方の投資も可能です。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

【重要情報シート（個別商品編）】※一例

拡大

2 リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	○ファンドは株式、REIT、債券（公社債等）に投資を行ないますので、各々の資産の市場価格の変動の影響を受けます。債券（公社債等）等には、元利金の支払遅延および支払不履行などが生じるリスクがあります。 ○原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。
【参考】過去1年間の収益率	16.6%（2024年3月末現在）
【参考】過去5年間の収益率	平均6.1% 最低-3.2%（2020年3月） 最高17.2%（2021年10月） （2019年4月～2024年3月の各月末における直近1年間の数字）

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付目論見書の「リスクの定量的比較」や「運用実績」に記載しています。



以下のような質問があれば、お問い合わせください。

- 投資信託のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- 相対的にリスクが低い類似商品があれば、その商品についても説明してほしい。
- この商品を購入した場合の最大利益額、最大損失額はどのくらいか説明してほしい。

以下のような質問があれば、お問い合わせください。

- ろうきんが提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らしてふさわしいという根拠は何ですか？
- この商品を購入した場合、どのようなアフターサービスを受けることができますか？
- この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがありますか？

2 リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	○ファンドは株式、REIT、債券（公社債等）に投資を行ないますので、各々の資産の市場価格の変動の影響を受けます。債券（公社債等）等には、元利金の支払遅延および支払不履行などが生じるリスクがあります。 ○原則として為替ヘッジを行ないませんので、為替変動の影響を受けます。
【参考】過去1年間の収益率	16.6%（2024年3月末現在）
【参考】過去5年間の収益率	平均6.1% 最低-3.2%（2020年3月） 最高17.2%（2021年10月） （2019年4月～2024年3月の各月末における直近1年間の数字）

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付目論見書の「リスクの定量的比較」や「運用実績」に記載しています

以下のような質問があれば、お問い合わせください。

- 投資信託のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- 相対的にリスクが低い類似商品があれば、その商品についても説明してほしい。
- この商品を購入した場合の最大利益額、最大損失額はどのくらいか説明してほしい。

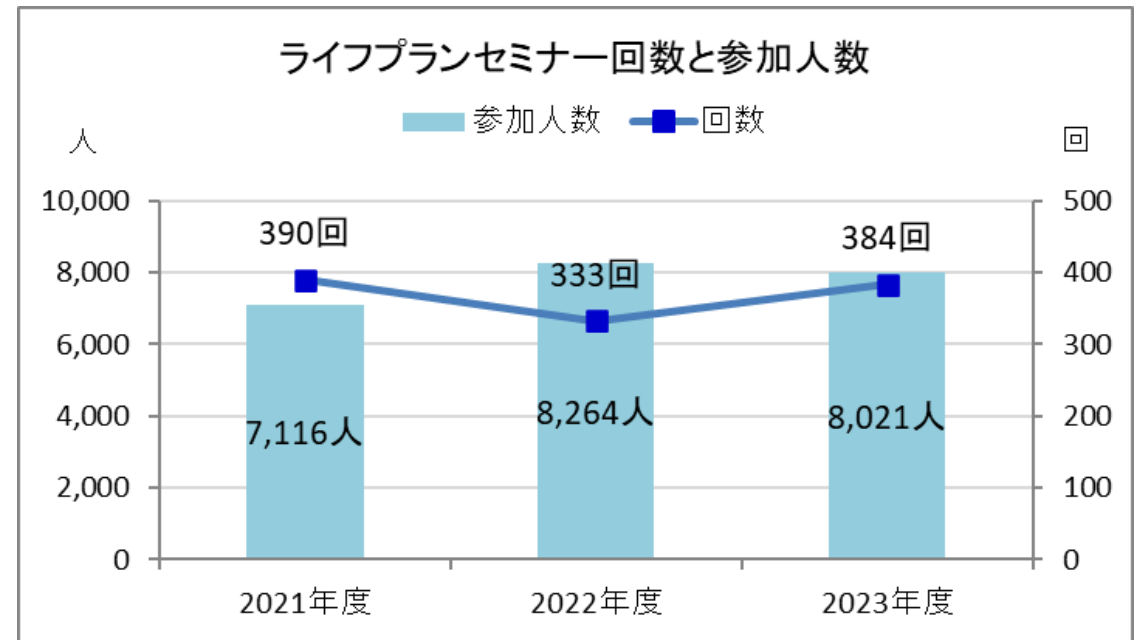
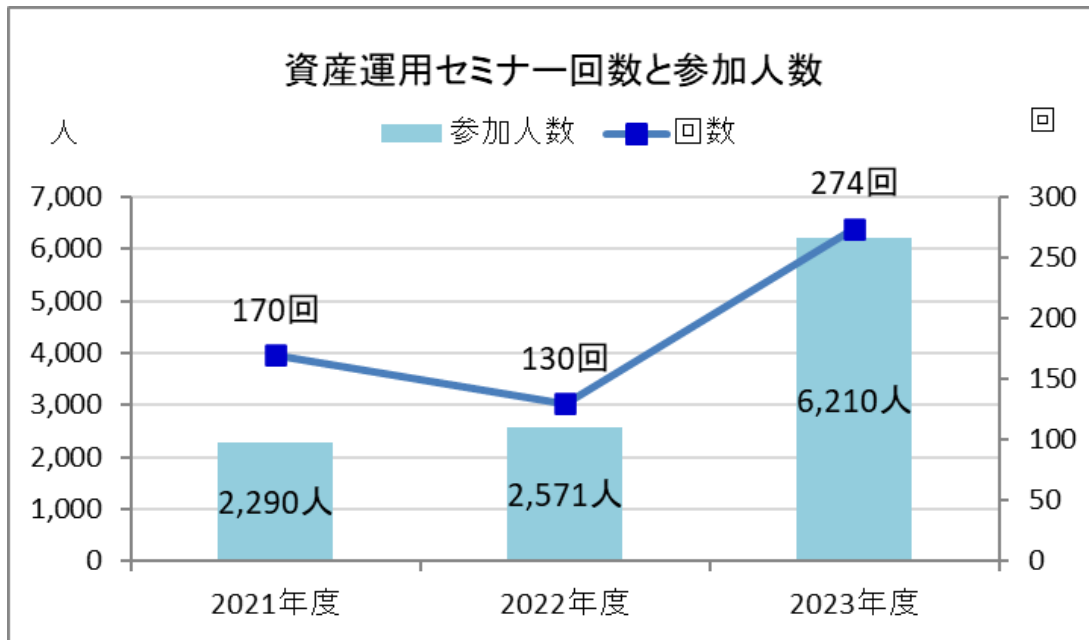
3 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）



5. お客様の立場に立ったわかりやすい情報提供の取組み

【原則5】

- 計画的な資産形成等、お客様の生活を生涯にわたってサポートするための情報提供に努めました。Webの活用など環境の変化に対応しながらセミナーを開催し、前年度を上回る開催回数となりました。
- 2023年度は資産運用への関心の高まりと「新しいNISA制度」への改正に伴い、「資産運用セミナー」が好評となり、参加人数が大幅に増加しました。「ライフプランセミナー」では、各年齢階層に応じた幅広いテーマで金融知識の向上に資するセミナーを開催し、参加者は8,000人を超えています。



- 当金庫ホームページには、投資信託を購入されるお客様向けの「投資信託特設サイト※1」や、老後の資産形成に役立つ確定拠出年金(DC)の詳しい制度紹介として「ろうきんiDeCoスペシャルサイト※2」等へのリンク表示を設け、リスクや運用のポイント等、投資に役立つ情報をわかりやすく掲載しています。
- また、アフターフォローとして「オンライン資産運用セミナー」や「iDeCo加入者継続セミナー」を開催し、利用者に必要な情報提供を行っています。

【投資信託特設サイト※1】



※1 投資信託特設サイト (<https://shizuoka.rokin.or.jp/nyo/toushishintaku/>)
 ※2 ろうきんiDeCoスペシャルサイト (<https://rokin-ideco.com/shizuoka/index.html>)

【ろうきんiDeCoスペシャルサイト※2】



【iDeCo加入者継続セミナー】





5. お客様の立場に立ったわかりやすい情報提供の取組み

【原則5】

- 投資信託のご提案に際しては、お客様の知識や投資経験、資産状況、投資目的等を確認させていただいたうえで、お客様説明用パンフレット「資産形成 & 投資信託ガイドブック」、「投資信託ラインアップ」等を活用して、各ファンドの特徴や投資対象、投資目的等を丁寧に説明しています。
- ご高齢のお客様に対する投資信託の販売に際しては、より丁寧な説明と、厳格な適合性判定および意思確認(複数回の面談および当金庫役席者の同席等)を実施するなど、販売・推奨することが適切か慎重に判断しています。
- 2024年1月の「新しいNISA制度」への改正に向け、ろうきん「NISAガイドブック」等を活用し、制度変更についての情報提供や、個別相談を実施しました。

輝ける未来のために
資産形成 & 投資信託
Guide Book
～ガイドブック～

新しい未来のための
資産形成をはじめましょう!

1 知る リスクと上手につきあう

リスク(収益や損失の幅)を少しでも安定させる方法ってあるの?ある?

投資による運用成果を安定させる方法

② 投資対象の分散(資産分散)
分散(投資対象への分散)によって、価格の変動を軽減することができます。分散の効果が大きいという特徴があります。

③ 時間分散
一度にすべての資金で購入するのではなく、少しずつ購入することで、購入価格を平均化することができます。安値時に購入しやすくなるのが特徴ですが、プロでもなかなかうまくできるものはありません。そこで定期的に投資を繰り返して購入することで、高い時に買ってしまうのを避け、安く購入しやすくなること、購入コストを低減し、安定させることができます。

④ 中期保有
投資する銘柄が同じだと、価格の変動が大きくなる可能性があります。自分の目標に合わせた、中期の保有で価格を安定させましょう。

リスクを減らす方法はあるの?あります。分散投資と時間分散について詳しく学んでみましょう

今からはじめよう!
ろうきん
NISA
少額投資非課税制度
ガイドブック

未来のために、NISAを上手に活用しよう

NISAって?

NISA(少額投資非課税制度)とは2014年1月より導入された制度で、投資から生じる譲渡益や分配金が非課税となる制度です。イギリスのISA(Individual Savings Account=個人貯蓄口座)をモデルにした日本版ISAとして、NISA(ニーサ=Nippon Individual Savings Account)という愛称がついています。

2024年1月に、これまでの制度から大きく生まれ変わったNISA。上手に活用して資産を増やしていきましょう。

POINT
NISAの最大の特徴は運用益が非課税になること

課税額にかかる税率
一般口座・特設口座では
20.315%
※非課税期間中は0%です。

非課税金額のイメージ別
一般口座 特設口座
NISAはここがポイント!
運用益は、譲渡益・分配金に課税される。NISAは2023年10月1日現在、20.315%の課税率で課税される。NISAはここがポイント!
NISA口座なら、非課税!

目次
NISAって?.....2
NISA制度のキーン.....3
「つみたて投資枠」のポイント.....4-5
「つみたて投資枠」商品ラインアップ.....6-9
「成長投資枠」のポイント.....10-11
NISAに関する疑問をチェック!.....12

2024年から始まる、「新NISA」。

2024年1月から、NISA制度が改正されてスタートする「新NISA」。「これまでとは何が違うの?」「今まではどっちが有利だったの?」——様々な疑問を抱かれています。NISA制度をさらに詳しく知ってほしい。新NISAのスタートをきっかけに、これまで以上に詳しく知ってほしい。NISA制度をさらに詳しく知ってほしい。NISA制度をさらに詳しく知ってほしい。

●制度概要

	移行のNISA		新NISA	
	つみたてNISA	一般NISA	つみたて投資枠	成長投資枠
非課税期間	20年間	5年間	長期	長期
年間投資上限額	40万円	120万円	合計360万円	合計360万円
非課税保有上限額(譲渡益・分配金)	800万円	600万円	120万円	240万円
口座開設期間	2023年まで		永久	永久
投資対象商品	長期投資・分散投資 に限定(一定の 制限あり)	投資対象・上場株式 に限定(一定の 制限あり)	長期投資・分散投資 に限定(一定の 制限あり)	投資対象・上場株式 に限定(一定の 制限あり)
売却・上場株式の 売却	売却益・上場株式売却益に課税 される	売却益・上場株式売却益に課税 される	売却益・上場株式売却益に課税 される	売却益・上場株式売却益に課税 される
投資開始 購入方法	令和6年10月1日以前に開設した NISA口座	令和6年10月1日以前に開設した NISA口座	令和6年10月1日以前に開設した NISA口座	令和6年10月1日以前に開設した NISA口座
制度の存続	あり	あり	あり	あり

「新NISA」制度、チェックしたいポイントはココ!

POINT 1 「つみたて投資枠」が拡大!
POINT 2 「つみたて投資枠」の商品ラインアップが拡大!
POINT 3 「成長投資枠」の運用益が非課税!



6. お客様にふさわしいサービス提供の取組み

【原則6】

- 当金庫は、お客様への適切な金融商品等の勧誘・募集を行うため、「金融商品に関する勧誘方針※1」「共済募集指針※2」「保険募集指針※3」等を定め、お客様一人ひとりの資産状況や金融商品の取引経験、商品知識や取引目的、ニーズ等を把握のうえ、長期的な視点にも配慮した、お客様にふさわしい金融商品・サービスの提供に努めています。
- お客様一人ひとりの健全な生活設計への支援に向け、中長期的な視点での資産形成に向けたアドバイスや、子育て・教育・マイホームなどライフステージにおけるあらゆる資金ニーズに良好な商品でお応えするため、また多様化するお客様の金融ニーズに的確に応えるために、預金、融資なども含めて既存商品・サービスの見直しや商品開発を行っています。

※2023年度は、新たに投資信託5商品を導入しました(廃止は1商品)。

※当金庫は、投資信託などの投資性金融商品の組成は行っておりません。

- 当金庫は、投資信託の販売後においても、お客様へ適時、情報提供等のアフターフォローを実施しています。お客様が保有する各ファンド毎の投資金額に対して30%以上の評価損が発生し、かつトータルリターン(運用収支)においても評価損が発生した場合には、当該金融商品の運用状況を説明する等、お客様の意向に基づいた適切な対応に努めています。
- また、2023年10月より投資信託を利用中の「75歳以上」のお客様全員に対するアフターフォローを開始し、お客様の健康状態や投資判断に係る記憶力や理解力等を確認しながら、きめ細やかな情報提供とお客様の状況把握に努めています。

投資信託商品ラインアップ (2024年3月末現在)

種別	取扱い商品数	うちノーロード	うちつみたて投資枠
債券	14	5	0
国内	2	2	0
海外	12	3	0
株式	21	10	8
国内	6	3	2
海外	15	7	6
バランス	21	6	6
REIT	8	3	0
ESG関連	5	0	0
合計	69	24	14

	回数(延べ)	対象人数
アフターフォロー実績	1,460回	1,214人

(2023年4月～2024年3月)

※1 金融商品に関する勧誘方針
(https://shizuoka.rokin.or.jp/about_rokin/housin/kanyu/)

※2 共済募集指針
(https://shizuoka.rokin.or.jp/about_rokin/housin/kyosaiboshu/)

※3 保険募集指針
(https://shizuoka.rokin.or.jp/about_rokin/housin/hokenboshu/)

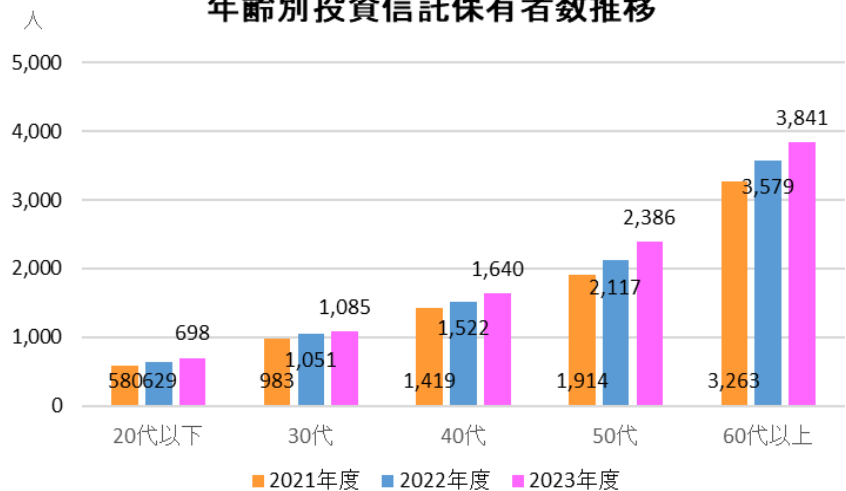


6. お客様にふさわしいサービス提供の取組み

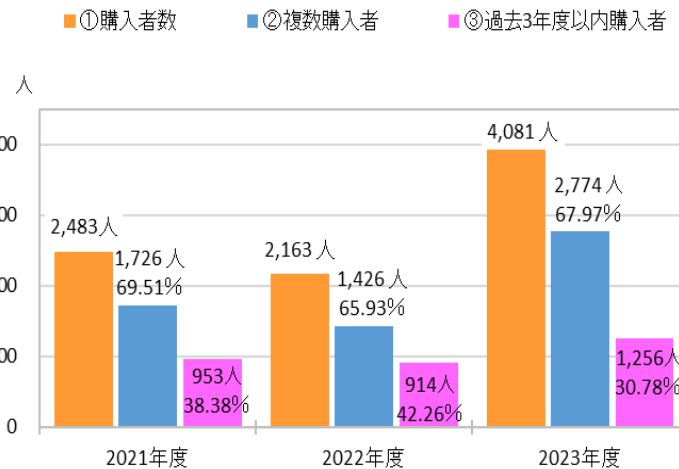
【原則6】

- 当金庫の方針に沿った取組みがお客様に支持され、幅広い年齢層で投資信託を保有いただいています。これは、お客様一人ひとりのライフプランに基づく生活設計支援の取組みが、お客様から支持された結果であると考えています。
- 当金庫では、お客様にとって利便性の高い「インターネットバンキング (IB) 投資信託」のサービスを提供し、投資信託販売額に占めるインターネットによる販売割合は、80%以上となっています。
- 今後もお客様のニーズに合わせた多様な販売チャネルの整備とともに、相談体制の充実など、お客様の利便性を向上するための施策を進めます。

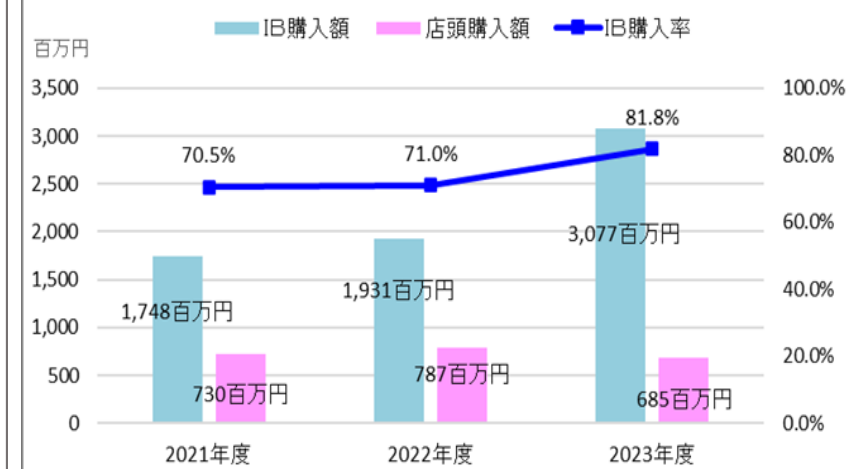
年齢別投資信託保有者数推移



投信購入者数と複数購入者割合・過去3年度以内の再購入者割合



投資信託のIB購入額と割合



* 該当年度の「投信購入者数(①)」と、「①のうち複数商品(定時定額含む)購入者割合(②)」および「①のうち過去3年度以内購入者の再購入者割合(③)」

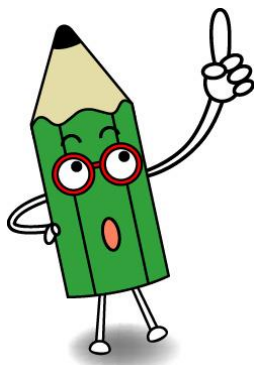


7. 「ろうきんの理念」の職員への定着と実践に向けた取組み

【原則7】

- 「ろうきんの理念」の定着に向け、全国労働金庫協会が主催する「理念研修」を受講し、その実践に努めています。
- 当金庫は「福祉金融プロフェッショナル※」を目指すべき職員像と定め、商品・業務知識や相談スキルを向上させることを目的とする階層別研修を実施し、お客様の状況やライフステージに応じた適切な相談、提案を実践できる職員の育成に取り組んでいます。なお、職員評価制度の業績評価項目においては、投資信託等の販売金額や手数料については評価対象としていません。
- 当金庫は、金融商品や投資環境に関する職員の知識向上を図るため、「FP技能士」「DCプランナー」等の資格取得の奨励・支援を行っています。
- 業務を支援するため専担部署にて常時モニタリングを実施し、必要な情報提供や検証を行い、相談体制を整備しています。
- 「お客様本位の業務運営に関する取組方針」や取組状況については、全職員へ周知しています。また、お客様の声を収集するための専用システムで常時モニタリングを行い、VOC (Voice Of Customer) ミーティングで、お客様の声を商品やサービスに反映する体制を整えています。

※ 「福祉金融プロフェッショナル」・・・金融機関職員として幅広い知識を持ち、勤労者の金融ニーズに応える「金融のプロ」と、会員・関連団体との協働・連帯を通じて運動と事業の発展に貢献する「労働者自主福祉運動のプロ」を兼ね備えた〈ろうきん〉職員の目指すべき姿。



金融商品関連の職員向け庫内研修・
自主福祉運動・理念等研修受講者数(延べ)

	2021年度	2022年度	2023年度
庫内研修 (店内研修含む)	579人	586人	546人
自主福祉運動 理念等研修	94人	93人	96人

F P ・ D C 等資格保有者数

	2021年度末	2022年度末	2023年度末
F P 1 級	15人	15人	16人
F P 2 級	325人	324人	339人
D C 1 級	6人	5人	5人
D C 2 級	72人	72人	75人
認知症サポーター	437人	477人	507人